

# 平成26年度事業報告

協会の目的である産業廃棄物の適正な処理及び再生利用の普及、拡大及び定着を促進し、並びに産業廃棄物処理業を振興することによって、公衆衛生の向上、生活環境の保全及び循環型社会の構築を図り、もって県民の福祉の向上に寄与するため、事業計画に基づき、次のとおり事業を実施した。

## 自主事業部門（継続事業1）

### 1. 調査研究事業

- ① 随時、会員に法改正・行政施策の各種印刷物等の配布及び委員会・部会・講演会等を通じ、情報提供を行った。
- ② 産業廃棄物管理票（マニフェスト）について情報提供を行った。
- ③ 「最終処分場の安定操業に関するマニュアル」策定のための調査研究について、最終処分場の安定操業に関する検討委員会・作業部会で検討作業を進め、結論を得た。
- ④ 「ヒヤリ・ハット」事例の収集を継続的に行っており、平成26年10月末までに収集した事例をホームページおよび会報（2015冬号）に掲載した。

### 2. 研修事業

#### （1）協会独自の研修会等

- ① 労働災害防止講演会 「爆発等重大災害防止に関する安全対策について」  
開催日 平成26年5月16日（金）  
場 所 千葉商工会議所  
参加者 81名  
講 師 千葉労働局 労働基準部健康安全課  
地方産業安全専門官 岡崎 洋 氏
- ② 普通救命（AED）講習会  
<第1回>

開催日 平成26年7月1日(火)  
 場 所 千葉県経営者会館  
 参加者 20名  
 講 師 (公財)千葉県防災普及公社 2名

<第2回>

開催日 平成27年3月4日(水)  
 場 所 千葉県経営者会館  
 参加者 17名  
 講 師 (公財)千葉県防災普及公社 2名

③ リスクアセスメント研修会

開催日 平成26年11月19日(水)  
 場 所 ホテルプラザ菜の花  
 参加者 61名  
 講 師 中央労働災害防止協会 関東安全衛生サービスセンター  
 専門役・安全管理士 芳賀 伸之 氏

④ ドライブレコーダ映像を活用した交通事故防止セミナー

開催日 平成27年2月13日(金)  
 場 所 東京海上日動火災保険(株) 千葉支店会議室  
 参加者 41名  
 講 師 東京海上日動リスクコンサルティング(株)  
 自動車リスク事業部 主任研究員 大谷 馨 氏

(2) 許可申請に関する講習会等

(公財)日本産業廃棄物処理振興センターが実施する平成26年度許可講習会等について、受付業務及び運営業務を通じて開催に協力した。

① 産業廃棄物処理業の新規許可申請に関する講習会

課 程	開 催 日	会 場	受講者数
収集運搬	平成26年7月8日(火)～9日(水)	千葉県自治会館	138名
収集運搬	平成26年10月22日(水)～23日(木)	千葉県自治会館	140名
処 分 収運(同時)	平成26年10月14日(火)～17日(金)	千葉県自治会館	26名 63名
収集運搬	平成27年1月20日(火)～21日(水)	千葉県自治会館	117名

② 産業廃棄物処理業の更新許可申請に関する講習会

課 程	開 催 日	会 場	受講者数
処 分 収運(同時)	平成26年5月27日(火)～28日(水)	千葉県自治会館	56名 56名
収集運搬	平成26年7月10日(木)	千葉県自治会館	141名
収集運搬	平成26年10月1日(水)	千葉県自治会館	135名
収集運搬	平成26年11月26日(水)	千葉県自治会館	139名
収集運搬	平成27年1月29日(木)	千葉県自治会館	138名
収集運搬	平成27年3月19日(木)	千葉県自治会館	139名

③ 特別管理産業廃棄物処理業の新規許可申請に関する講習会

課 程	開 催 日	会 場	受講者数
処 分 収運(同時)	平成26年6月23日(月)～27日(金)	千葉県自治会館	10名 67名

④ 特別管理産業廃棄物管理責任者に関する講習会

開 催 日	会 場	受講者数
平成26年5月29日(木)	千葉県自治会館	114名
平成26年7月11日(金)	千葉県自治会館	138名
平成26年10月2日(木)	千葉県自治会館	135名
平成26年11月27日(木)	千葉県自治会館	128名
平成27年1月30日(金)	千葉県自治会館	133名
平成27年3月20日(金)	千葉県自治会館	100名

⑤ (公社)全国産業廃棄物連合会が主催した産業廃棄物処理実務者研修会－基礎コース－の開催に協力した。

開催日 平成26年6月18日(水)

場 所 千葉県自治会館

参加者 87名

内 容 ・産業廃棄物処理の基礎  
 ・産業廃棄物の委託処理と委託契約  
 ・産業廃棄物管理票(マニフェスト)、帳簿

講 師 (公社)全国産業廃棄物連合会 講師 村田 弘 氏  
 (公社)全国産業廃棄物連合会 講師 小川 忠彦 氏

### 3. 適正処理及びリサイクル等普及推進事業

#### (1) 相談指導事業

- ① 産業廃棄物の適正処理のため、電話等による相談に応じた。処分先の間合せについては、協会ホームページの「業者検索システム」を活用し会員処理業者を斡旋した。
- ② 各種許可、届出手続き等について、随時相談に応じた。

#### (2) 広報啓発事業

- ① 「千産廃協会報」(111号、112号)を発行し、会員、関係官公庁、各種団体、各都道府県協会、排出事業者等に配布し、協会の活動状況、関係行政機関の通達、産業廃棄物処理に関する情報提供を行った。
- ② 協会ホームページを充実させ、最新の情報提供を行った。  
【URL : <http://www.chiba-sanpai.or.jp>】
- ③ 千葉県環境生活部廃棄物指導課等監修による「産業廃棄物処理業の手引き その23」を産業廃棄物処理業者及び排出事業者等に頒布した。
- ④ 千葉県環境生活部廃棄物指導課監修による「産業廃棄物収集運搬業許可申請等の手引き」を許可申請者に有償頒布した。
- ⑤ 日本建設業連合会等発行「建設廃棄物処理委託契約書」等、出版物を有償頒布した。
- ⑥ 協会ホームページの協会会員一覧、業者検索および適正処理推進マップにより排出事業者等に情報を提供した。
- ⑦ 各種新聞、刊行物への広告及び掲載記事等を通じた協会活動の宣伝啓発を行った。
- ⑧ 第9回夏休みエコ絵画コンクールに協賛した。
- ⑨ 「エコメッセ2014inちば」に協賛、出展した。  
開催日 平成26年9月23日(火・祝)  
場 所 幕張メッセ国際会議場  
内 容 廃棄物を利用した万華鏡作り、廃油を使ったキャンドル作り
- ⑩ 第14回千葉県廃棄物適正処理推進大会  
千葉県廃棄物適正処理推進大会に実行委員会の一員として参画した。  
開催日 平成27年2月6日(金)  
場 所 青葉の森公園芸術文化ホール  
内 容 特別講演 「粋な人生、エコな人生」  
三遊亭 多歌介 氏(落語家)

表彰式典 当協会からは下記の7名が表彰された。

千葉県循環型社会形成推進功労者等表彰

『千葉県知事感謝状』

・丸徳興業(株) 川山 正光 氏  
・千葉興産(株) 加藤 修弘 氏

『千葉県環境生活部長感謝状』

・(株)石井興業 石井準一郎 氏  
・(株)日美産業 山本 隆 氏  
・(株)東亜オイル興業所 安池慎一郎 氏  
・(株)京葉興業 福岡 繁信 氏  
・(株)サン・クリーンサービス 大森 功一 氏

参加者 258人

主催 千葉県廃棄物適正処理推進大会実行委員会

(構成員) (一社) 千葉県産業廃棄物協会・千葉県環境衛生促進協議会・  
千葉県産業廃棄物処理業協同組合・(一財) 千葉県環境財団・  
(一社) 千葉県環境保全協議会・(一社) 千葉県建設業協会

後援 千葉県、千葉市、船橋市、柏市

⑩ 平成27年1月23日開催した協会設立35周年記念「地球環境を考える講演会」については、県民講座として広く一般県民に参加を呼び掛けた。

### (3) 産業廃棄物管理票(マニフェスト)等普及推進事業

① (公社) 全国産業廃棄物連合会発行の産業廃棄物管理票および建設六団体副産物対策協議会発行の建設系廃棄物マニフェストを有償頒布した。その他、「マニフェストシステムがよくわかる本」、「建設系廃棄物マニフェストのしくみ」を有償頒布し産業廃棄物管理票の普及と適正処理の推進を図ったほか、記載方法等の問い合わせに応じた。

・マニフェスト頒布数

『産業廃棄物管理票』

直行単票	140,000セット (前年度:165,000セット)
直行連続	188,000セット (前年度:190,000セット)
積替単票	2,000セット (前年度:3,000セット)
積替連続	9,000セット (前年度:12,000セット)
計	339,000セット (前年度:370,000セット)

『建設系廃棄物マニフェスト』

建設単票	200,000セット (前年度：225,000セット)
建設連続	205,000セット (前年度：265,000セット)
計	405,000セット (前年度：490,000セット)
合計	744,000セット (前年度：860,000セット)

② (公社)全国産業廃棄物連合会の電子マニフェスト運営支援事業に係る協会加入申込みの受付をした。

	加入申込み取り扱い件数
排出事業者	16件 (前年度：4件)
収集運搬	9件 (前年度：6件)
処分	2件 (前年度：2件)
合計	27件 (前年度：12件)

#### (4) 災害廃棄物処理支援

これまで、災害協定に基づく支援要請はない。また、市町村からの直接の要請もない。平成26年3月に作成した「地震等大規模災害発生時の対応マニュアル」については、県内市町村に配布し、8月19日開催の市町村廃棄物担当者会議で内容説明を行った。マニュアルについては、適宜見直し、必要な情報を追加していく。

また、平成26年5月には、東日本大震災での災害廃棄物処理の経験を踏まえた「災害廃棄物の分別手順ガイド」を作成したほか「災害廃棄物処理に要する機材等の単価」の調査を行った。

## 4. 環境保全対策事業

不法投棄等の不適正処理による支障除去に対する支援等については、該当事案がなく、実績はない。

## 5. その他事業

### (1) 行政協力

- ① (公社)全国産業廃棄物連合会を經由して主に環境省から提供される行政情報を、協会ホームページに掲載し又は直接会員等に配布して、情報提供を行った。
- ② 平成26年7月7日には、正副会長が、県環境生活部長と面談の上、「ばいじんを特定産業廃棄物から除外する範囲の見直しを行うよう国に要望すること」及び「富津廃棄物処分場でのばいじん・燃え殻の受入れを再開すること」を求める要望

書を提出した。

- ③ 千葉県廃棄物指導課とは、適宜各種会議に担当者の出席を得るなど日常的に意思疎通を図った。

④ 行政懇談会

産業廃棄物の適正処理の推進のため、日常から行政に協力するとともに千葉県及び3市と行政懇談会を開催して、協会の意向や要望等について、種々協議を重ねた。本年度は12月に行政懇談会を開催して意見交換を行った。これに基づき3月に千葉県知事宛てに要望を行った。

開催日 平成26年12月17日(水)

会場 ホテルポートプラザちば

参加者 33名

内容 ○意見交換

ア. 最終処分場関係

イ. 県外産業廃棄物事前協議関係

ウ. 建設リサイクル関係

エ. 災害廃棄物関係

オ. その他

車両ステッカー(標章)

○行政からのお知らせ

排出者向け啓発パンフレットの作成

## (2) 社会貢献

- ① 東日本大震災支援事業として、8月22日、23日に開催された2014福島県復興祈念こくみん共済U-12サッカー交流大会に、旭市の少年サッカーチームが参加することに助成した。
- ② 環境保全活動の一環として、検討することとされた里山活動については、ちば里山センターを通じて情報収集を行った。

## 受託事業部門（継続事業2）

### < 県内産業廃棄物処理業者育成事業 >

#### 1. 産業廃棄物処理業者セミナー業務（千葉県・千葉市・船橋市・柏市委託事業）

産業廃棄物処理業者セミナーを、下記のとおり実施した。

開催日 第1回 平成26年 9月 3日（水）

第2回 平成26年10月29日（水）

場 所 青葉の森公園芸術文化ホール

内 容 「立入検査時における指導事例と注意点について」

講 師：（第1回）千葉県 環境生活部 廃棄物指導課

監視指導室 技師 渡邊 優一 氏

（第2回）千葉県 環境生活部 廃棄物指導課

監視指導室 技師 平野 太一郎 氏

「優良産廃処理業者認定制度について」

講 師：（第1回）千葉県 環境生活部 廃棄物指導課

産業廃棄物指導室 副主査 石垣 宏明 氏

（第2回）千葉県 環境生活部 廃棄物指導課

産業廃棄物指導室 主 査 宮腰 克広 氏

「産業廃棄物適正処理に関する通知について」

講 師：千葉県 環境生活部 廃棄物指導課

指導企画班 副主査 上田 将嗣 氏

「ヒューマンエラー災害防止対策について」

講 師：(株)安全マネジメント研究所

代表取締役所長 石橋 明 氏

参加者 第1回 456名

第2回 463名

#### 2. 許可申請に係る相談業務

産業廃棄物収集運搬業（積替・保管を除く）の新規・更新・事業範囲変更の許可申請に係る相談、優良認定制度に係る相談を実施した。

許可申請に係る相談時に、「産業廃棄物管理票（マニフェスト）Q&A」を配布し、適正処理とコンプライアンスの確保を呼び掛けた。

・新規許可に関する説明会 24回開催 出席者 41名



・新規許可申請	690件進達	延べ	1,120件相談
・変更許可申請	190件進達	延べ	300件相談
・更新許可申請	1,301件進達	延べ	1,827件相談
・変更届出書	898件進達	延べ	1,174件相談
合計	3,079件進達	延べ	4,421件相談
・産業廃棄物処理業者の評価制度に係る相談			44件
・更新手続きの通知			1,478件

### 県収入証紙売捌き事業部門（収益事業）

産業廃棄物処理業許可申請にあたって県に手数料を納付する申請者の便宜のため、協会は県から「県収入証紙売捌き所」の指定を受けて、県収入証紙を購入して、有償頒布（売捌き）をした。

### 法人管理等部門

#### 1. 委員会、部会及び支部等の活動

廃棄物処理関係法令などの改正並びに業界の環境変化に迅速的確に対処し、会員の意見や要望に応え得るよう、それぞれの問題について協議するため次のとおり開催した。

##### （1）委員会

###### ア. 総務企画委員会

平成27年度事業計画及び予算について、現状に対応した内容の見直しを検討した。

###### イ. 広報研修委員会

今年度の研修事業計画について協議し、産業廃棄物処理業者セミナーのカリキュラム等について検討を行ったほか、県外視察研修を実施した。

###### ウ. 適正処理推進委員会

優良事業所並びに優良従事者の選考、第14回千葉県廃棄物適正処理推進大会における被表彰候補者の選考を行った。

###### エ. 安全衛生推進委員会

安全衛生研修事業、ヒヤリ・ハット事例の収集および労働安全に関する表彰の

選考について協議し、事業を実施した。

オ. 法制度対策委員会

法改正に備え、問題の検討や業の振興策に関する検討をするため、委員会を設置した。

## (2) 部 会

① 中間処理リサイクル部会

開催日 平成26年10月7日(火)

場 所 協会会議室

参加者 27名

内 容 ・講演「小型家電リサイクル法の概要と千葉県の状況について」

講師：千葉県環境生活部 資源循環推進課

事業推進班 主査 菅原 能子 氏

・分科会(焼却・リサイクル)について

・意見、要望

・その他

このほか、焼却分科会を開催し、焼却灰の処分について情報交換した。

② 医療廃棄物部会

開催日 平成26年10月7日(火)

場 所 協会会議室

参加者 14名

内 容 ・トレーサビリティシステムについて

・医療系廃棄物の取扱いについて

・意見、要望

・その他

③ 収集運搬部会・建設廃棄物部会(合同開催)

開催日 平成26年10月8日(水)

場 所 京葉銀行文化プラザ

参加者 22名

内 容 ・講演「車両総重量と運転免許区分について」

講師：千葉県環境生活部 生活安全課

交通安全対策室 主幹 渡邊 優 氏

・再委託について

- ・建設廃棄物について
  - 建築物の解体時における残置物の取扱い
  - 移動式がれき類等破碎施設の許可申請
  - 廃石膏ボードの再資源化促進策のあり方
  - 建設リサイクル推進に係る方策
- ・行政等に対する意見、要望
- ・その他

このほか、混合廃棄物分科会を開催し、意見交換をした。

#### ④ 最終処分部会

最終処分場の安定操業に関するマニュアル策定作業部会として開催した。安定操業を行うために必要な事項を指導要綱に基づき、手順書として取りまとめた。その際、浮かび上がった問題点等については、千葉県廃棄物指導課に提案し最終処分場に関する指導内容等の見直しを検討するよう要望を行った。

作業部会（計6回）：4月24日（木）、5月28日（水）、6月24日（火）、  
9月24日（水）、12月5日（金）、2月3日（火）

検討委員会（計4回）：7月10日（木）、10月14日（火）、  
12月16日（火）、2月20日（金）

#### ⑤ 賛助会員建設部会

##### ア. 総会

平成26年7月8日千葉県産業廃棄物協会会議室において、平成26年度建設部会総会を開催し、平成25年度部会の事業報告、平成26年度部会の事業計画、役員の補充について承認された。

議事終了後、講演会を開催した。

##### ○「大気汚染防止法の改正について」

講師：千葉県 環境生活部 大気保全課  
大気規制班 班長 三田 俊雄 氏

##### ○「土壌汚染対策法について」

講師：千葉県 環境生活部  
環境対策監 大竹 毅 氏

##### イ. 正・副部会長会議

- ・第1回 平成26年 6月 4日（水）協会役員室
- ・第2回 平成26年12月 8日（月）協会役員室
- ・第3回 平成27年 3月20日（金）協会役員室

ウ. 千葉県解体工事業協同組合、行政との意見交換会

開催日 平成27年3月20日(金)  
場 所 協会会議室  
内 容 ・排出事業者の処理責任について  
・建設系廃棄物の再利用について  
・その他

エ. 協会事業への協力

リスクアセスメント研修会(協会安全衛生推進委員会と合同開催)

開催日 平成26年11月19日(水)  
場 所 ホテルプラザ菜の花  
講 師 中央労働災害防止協会 関東安全衛生サービスセンター  
専門役・安全管理士 芳賀 伸之 氏

### (3) 支部会議

支部における諸問題を協議し、会員相互の情報交換、意見交換を行い、行政当局に対する要望事項をまとめた。各支部とも会議終了後、出席者による懇親会を開催し、会員相互の親睦を図った。

① 中央支部会議

開催日 平成26年8月6日(水)  
場 所 東天紅  
参加者 42名

② 西支部会議

開催日 平成26年7月31日(木)  
場 所 船橋グランドホテル  
参加者 27名

③ 南支部会議

開催日 平成26年7月30日(水)  
場 所 五井グランドホテル  
参加者 58名

【共通議題】 ○講演

「労働災害の防止等について」

講師：(中央支部) 千葉労働局 労働基準部 健康安全課

地方産業安全専門官 岡崎 洋 氏

(西支部) 船橋労働基準監督署

安全専門官 高城 智宏 氏

(南支部) 木更津労働基準監督署

安全衛生課長 高橋 幸喜 氏

○意見交換

- ア. 行政又は協会に対する意見・要望事項について
- イ. その他

○連絡事項

- ア. 地震等大規模災害発生時の対応マニュアル
- イ. 産業廃棄物処理業者セミナーの開催について
- ウ. 「ヒヤリ・ハット」事例の収集について
- エ. その他

## 2. 新規会員の加入促進

会員募集のチラシを産業廃棄物処理業者、排出事業者に配布し、協会の目的、事業内容等を紹介し、産業廃棄物の適正処理について、協力を求めるとともに、正会員、賛助会員の加入促進を図った。

## 3. 他団体との連携

- ① (公社) 全国産業廃棄物連合会が行う諸事業並びに各種調査研究事業に、協会役員が委員として参加するなど、全国産業廃棄物連合会の事業推進に協力した。
- ② (公社) 全国産業廃棄物連合会等主催の「第13回産業廃棄物と環境を考える全国大会」に参加した。

開催日 平成26年11月7日(金)

場 所 ホテルメトロポリタン盛岡

内 容 ・環境大臣表彰式典

・基調講演

テーマ：「廃棄物からみた社会システム～災害廃棄物を中心に～」

講 師：酒井 伸一 氏

(京都大学環境安全保健機構附属環境科学センター長)

・パネル討論会

テーマ：「環境再生そして循環型社会への挑戦」

- ③ 関東地域の都県協会と交流を図り、(公社) 全国産業廃棄物連合会を通じて国等に対する要望活動を行うため、産業廃棄物に関する諸問題について協議するため、次のとおり

開催した。

・第52回関東地域協議会

開催日 平成26年4月18日（金）

場 所 青山ダイヤモンドホール（東京都港区）

- 議 事
- ・平成25年度関東地域協議会 事業報告
  - ・平成25年度関東地域協議会 収支決算報告
  - ・平成26年度関東地域協議会 事業計画案
  - ・平成26年度関東地域協議会 収支予算案
  - ・意見交換
  - ・次回開催地の決定

講 演 「産業廃棄物行政の現状と今後の展望について」  
環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部  
産業廃棄物課長 塚本 直也 氏

・第53回関東地域協議会

開催日 平成26年11月28日（金）

場 所 浦安ブライトンホテル（千葉県浦安市）

- 議 事
- ・排出事業者へ向けた啓発活動について
  - ・業界を挙げた安全衛生活動の推進に向けて
  - ・再生コンクリート砕石等の調査結果の報告について
  - ・大規模災害時廃棄物対策関東ブロック協議会の開催報告について
  - ・その他  
電子マニフェストシステムの運用支援事業について
  - ・次回開催地の決定

講 演 「産業廃棄物行政の現状と今後の展望について」  
環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部  
産業廃棄物課長 角倉 一郎 氏

- ・ 建設廃棄物対策委員会の再生コンクリート砕石等の調査に協力した。
- ・ 事務責任者会議（11月、3月）、事務担当者会議（12月）に参加した。

④ 一都三県建設混合廃棄物に係る意見交換会に参加した。（2月、3月）

#### 4. 顕彰・表彰事業

- ① 会長表彰として、優良事業所2社並びに優良従業員7名を第2回定時総会において表彰した。

【優良事業所】 (株)ナリコー (成田市)  
(株)アンカーネットワークサービス (松戸市)

【優良従業員】 青木 龍一 氏 (株)共同土木)  
田中 一夫 氏 (株)君津特殊)  
柳澤 誠治 氏 (大平興産(株))  
五木田幸夫 氏 (株)佐倉環境センター)  
山崎 行啓 氏 (株)京葉興業)  
長内 正 氏 (株)東亜オイル興業所)  
毛利 敏幸 氏 (千葉興産(株))

② 会長表彰として、労働安全功労者賞2名を第2回定時総会において表彰した。

【労働安全功労者賞】 秋元 隆広 氏 (株)君津特殊)  
澤口 真 氏 (株)東亜オイル興業所)

③ (公社)全国産業廃棄物連合会会長表彰として、功労者1名、優良事業所1事業所、地方優良事業所1事業所、優良従事者5名を推薦し、第4回定時総会において表彰された。

【功 労 者】 杉田 昭義 氏 (杉田建材(株))  
【優 良 事 業 所】 日本メサライト工業(株) (船橋市)  
【地方優良事業所】 (株)ナガタ (市原市)  
【優 良 従 事 者】 塚越ひろみ 氏 (大平興産(株))  
望月 涼子 氏 (株)小見山商事)  
海老原正人 氏 (杉田建材(株))  
長内 典代 氏 (株)東亜オイル興業所)  
鶴丸 勝利 氏 (株)京葉興業)

④ 環境大臣表彰として、循環型社会形成推進功労者(産業廃棄物関係事業功労者)2名を推薦し、「第13回産業廃棄物と環境を考える全国大会」において表彰された。

細田 秋夫 氏 (株)共同土木)  
板谷 謙司 氏 (千葉興産(株))

## 5. 定時総会、常任理事会及び理事会等の開催

### (1) 第2回定時総会

開催日 平成26年5月29日(木)  
場 所 三井ガーデンホテル千葉  
出席者 67社 83名、委任状240社、議決権行使書63社

議 事 <議案>第1号議案 平成25年度事業報告について  
第2号議案 平成25年度決算について  
<報告>第1号 公益目的支出計画実施報告について  
第2号 平成26年度事業計画について  
第3号 平成26年度予算について

以上の議案は、原案のとおり承認された。

## (2) 常任理事会、理事会

事業の円滑な執行等を図るため、常任理事会、理事会をそれぞれ開催し、協会の運営並びに当面の諸問題等に関して協議した。

平成26年 5月 8日(木) (理事会に先立ち常任理事会を開催)  
5月29日(木) (常任理事会と合同)  
6月25日(水) (理事会に先立ち常任理事会を開催)  
7月23日(水) (同上)  
9月24日(水) (同上)  
10月22日(水) (同上)  
11月26日(水) (同上)  
12月17日(水) (常任理事会と合同)  
平成27年 1月23日(金) (同上)  
3月25日(水) (理事会に先立ち常任理事会を開催)

## 6. その他事業

### (1) 県外視察

千葉県産業廃棄物処理業協同組合と共催で、県外視察研修を実施した。

日 程 平成26年11月6日(木)～8日(土)

視察先 ・エコシステム秋田株  
・グリーンフィル小坂株  
・第13回産業廃棄物と環境を考える全国大会 参加

参加者 26名

### (2) 設立35周年記念講演会、賀詞交歓会

開 催 日 平成27年1月23日(金)

<記念講演会>



場 所 千葉市文化センター アートホール  
 テーマ 『どうする日本のエネルギー！  
 ～低炭素省エネ社会に向けた産業廃棄物処理～』  
 講 師 柏木 孝夫 氏  
 (東京工業大学特命教授、東京都市大学教授、  
 先進エネルギー国際研究センター長、工学博士)

<賀詞交歓会> 千葉県産業廃棄物処理業協同組合と共催  
 場 所 三井ガーデンホテル千葉

【庶務事項】

平成26年 4月 1日 県内産業廃棄物処理業者育成事業業務委託契約を千葉県知事と締結  
 平成26年 6月16日 県内産業廃棄物処理業者育成事業業務委託契約を柏市長と締結  
 平成26年 6月27日 県内産業廃棄物処理業者育成事業業務委託契約を千葉市長と締結  
 平成26年 7月 1日 県内産業廃棄物処理業者育成事業業務委託契約を船橋市長と締結

【 会員の変動状況 】

(平成27年3月31日現在)

種 類	期 首	入 会	退 会	期末現在	増 減
正 会 員	4 2 1	4	1 3	4 1 2	△ 9
賛助会員	3 3	0	0	3 3	0
計	4 5 4	4	1 3	4 4 5	△ 9

(正会員内訳) 収運のみ 2 2 2社  
 中間処理のみ 3 7社  
 最終処分のみ 3社  
 収運・中間 1 4 2社  
 収運・最終 3社  
 中間・最終 1社  
 収運・中間・最終 4社

## 【理事等】

(平成27年3月31日現在)

役職	氏名	会社名
会長	石井邦夫	株市川環境エンジニアリング
副会長	杉田昭義	杉田建材株
副会長	小出英昭	株佐倉環境センター
副会長兼事務	菊地通雅	(一社)千葉県産業廃棄物協会
常任理事	真田一伸	株朝田商会
常任理事	漢那清松	株カンナ
常任理事	石井準一郎	株石井興業
常任理事	鈴木宏和	株京葉興業
理事	三本守	株タケエイ
理事	碩孝光	株東亜オイル興業所
理事	山本隆	株日美産業
理事	野村進一	千葉オイレッシュ(株)
理事	麻薙重彦	千種興産株
理事	三浦義博	株エコ・エナジー・ジャパン
理事	平澤雅彦	大平興産株
理事	新井隆太	新井総合施設株
理事	大賀実	高俊興業株
理事	坂本龍司	太陽建設株
理事	大杉仁	ジャパン・リサイクル株
理事	三橋謙一	株東興開発
理事	富澤洋	株富澤商店
理事	加瀬邦雄	株ナリコー
理事	高橋政行	船橋興産株
理事	森満	(一社)千葉県商工会議所連合会
理事	杉澤元達	(一社)千葉県環境保全協議会
監事	手島英男	税理士法人 千葉中央会計事務所
監事	中村達也	エコシステム千葉株

## 参考

### 環境保全対策基金運営委員会

環境保全対策基金は、産業廃棄物の不法投棄等の不適正処理により生じる生活環境への支障を防止し、適正処理の推進に関する事業者・県民の意識高揚を促進し、及び産業廃棄物処理業に対する理解を広めてその健全な育成を図るための財源として設置されている。運営委員会はこの基金の適正かつ効果的な運営を図るために設置されており、次のとおり会議を開催した。

#### ○平成26年度

- 開催日 平成26年12月17日（水）  
場 所 ホテルポートプラザちば  
議 事 (1) 環境保全対策基金設置運営規程の改正について  
(2) 平成26年度事業の進捗状況について  
(3) 平成27年度事業について

#### 【 委員 】

(平成27年3月31日現在)

役 職	氏 名	所属・役職
委員長	瀧 和 夫	千葉県環境審議会委員、千葉工業大学名誉教授
副委員長	齊 藤 正 昭	(一財)千葉県環境財団 理事長
委 員	川 嶋 博 之	千葉県環境生活部 廃棄物指導課長
委 員	玉 田 浩 一	千葉県環境生活部 資源循環推進課長
委 員	杉 田 昭 義	(一社)千葉県産業廃棄物協会 副会長
委 員	小 出 英 昭	(一社)千葉県産業廃棄物協会 副会長

# 青年部会活動報告

青年部会は、処理業界の次代を担う後継者、または会社幹部として自主的な研鑽を重ねるとともに、会員の親睦を目的として53名をもって構成し、会員の増強、組織の拡大、他団体との交流及び積極的な事業実施を期して、以下のとおり活動した。

## 1. 組織の充実強化

青年部会の組織の充実のため、部会員の加入について協会の理事会、支部会議等または常時協会活動を通じて新規加入の促進を図った。(4名加入)

## 2. 定時総会

第2回定時総会を平成26年4月25日に開催し、平成25年度事業報告及び収支決算報告、新年度事業計画及び収支予算は、原案のとおり承認された。

## 3. 役員会

役員会を9回開催し、定時総会提案議案の審議及び青年部会の事業運営等について協議した。

## 4. 委員会

### (1) 研修事業委員会

学習研修、視察研修の検討を行った。

### (2) 交流事業委員会

会員の親睦、他団体との交流について検討した。

### (3) 公益事業・地域貢献委員会

支援事業の検討を行った。

## 5. 記念事業

青年部会設立20周年記念式典及び祝賀会を平成26年10月3日に開催した。

## 6. 他都県協会との交流会

### (1) 青年部協議会第15回通常総会(東京都)

### (2) 第9回全国大会中部大会 in 名古屋(愛知県)

### (3) 第5回スプリングカンファレンス2015(沖縄県)

### (4) 関東ブロック第10回通常総会(茨城県)

### (5) 関東ブロック被災地復興支援事業(岩手県)

### (6) 関東ブロック賀詞交歓会(群馬県)

## 7. 研修会等

### (1) 「BCP（事業継続計画）について」

講師：（一社）東京都中小企業診断士協会

地域支援部副部長 中小企業診断士 藤田 千晴 氏

### (2) 「収集運搬業における交通安全の取組み」

講師：高俊興業(株)

執行役員営業本部副本部長 秋山 由光 氏

### (3) 「プロから学ぶ上司・コミュニケーションの構築」

講師：元プロ野球選手 笹篠 賢治 氏

### (4) 「心を育む」

講師：元拓殖大学紅陵高校野球部監督 小枝 守 氏

### (5) 県外視察（愛知県）

トヨタ自動車工場見学

## 8. 支援事業

2014 福島県復興祈念こくみん共済U-12サッカー交流会への参加（福島県相馬市）

## 9. 千葉県中小企業団体青年中央会

総会、その他関連行事等に参加した。

## 女性部会活動報告

女性の視点からみた「環境」「廃棄物業界」「リサイクル」についての課題を協会に提案するとともに、部会員相互で情報交換してお互いの知識向上、親睦を図ることを目的として10名で構成している。

また、他団体との交流及び積極的な社会貢献活動実施を期して、以下のとおり活動した。

### 1. 組織の充実強化

女性部会の組織の充実のため、部会員の加入について協会の理事会、支部会議等または常時協会活動を通じて新規加入の促進を図った。

### 2. 女性部会

女性部会を7回開催し、イベント出展の準備、現在抱えている産業廃棄物問題についての話し合い、情報交換等を行った。

### 3. 勉強会

千葉県廃棄物担当者と勉強会を開催した。

### 4. 社会貢献活動

「エコメッセ2014in ちば」で廃油を使ったキャンドル作りを来場者に紹介した。

### 5. 他都県協会との交流会

- (1) 群馬県協会女性部会主催で行われた関東地域交流会に参加した。
- (2) 「e-Lady21 のつどい」(盛岡)に参加した。